

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（健康増進課）
取組の名称	食育月間の普及啓発
実施時期	6月
取組内容	<p>○ポスターの作成・配布・掲示 第2次さいたま市食育推進計画の目標のうち、平成29年度の重点目標 “「食文化や地の物を伝え合い」食べる” をキャッチコピーとし、ポスターを作成しました。</p> <p>市内の保育施設、幼稚園、公立小・中・高校、放課後児童クラブ、公共施設等に配布・掲示しました。</p> <p>行事食、郷土料理、地域の特産品を味わい、伝えることについて啓発を行いました。</p> <p>第2次さいたま市食育推進計画の目標5つの「食べる」</p> <ul style="list-style-type: none">  「三食しっかり」食べる 健康のため、バランスよく、三食食べる習慣を家庭や学校などで身につける。  「いっしょに楽しく」食べる 家族や仲間などと食事や料理を楽しみ、人とのつながりを深める。  「確かな目をもって」食べる 食の安全のための知識を身につけ、食材を選び、食べる。  「まごころに感謝して」食べる 自然の恵み、作ってくれた人、食事ができることなどへの感謝の気持ちをもって、食べる。  「食文化や地の物を伝え合い」食べる 地元の美味しい食材や料理を取り入れ、食べることで食文化を学び、伝える。 <p>○市WEBサイト、「さいたま市食育なび」、市報による普及啓発 食育月間、第2次さいたま市食育推進計画、市の食育の取組について、市WEBサイト、さいたま市の食育に関するポータルサイト「さいたま市食育なび」、広報誌「市報さいたま」に掲載し、普及啓発を行いました。</p>



【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市(食品・医薬品安全課)
取組の名称	食中毒予防対策強化期間の実施
実施時期	6月～8月(6月実施分)
取組内容	<p>夏期に増える細菌性食中毒対策の一環として、食肉や食鳥肉の生食及び加熱不足に起因するO157、カンピロバクター等を原因とする食中毒の発生を未然に防止するため、「食中毒予防対策強化期間」を設定(6月～8月)し、6月には以下のことを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・市報さいたま6月号に、家庭でできる食中毒予防の記事を掲載しました。・市内公立、私立の小学校児童及びその保護者へ啓発リーフレット(74,780枚)を配布しました。・市内公立、私立の中学校へ啓発ポスター(1,500枚)を配布しました。・6月26日～7月7日の期間に、食肉等を処理・販売・提供等する施設に対して、食肉等の衛生的な取扱い、特に、生食(加熱不十分なものを含む。)による食中毒の対策に関連した法令及び通知に基づき、監視指導を行いました。

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（地域保健支援課）
取組の名称	給食施設従事者等研修会（児童福祉施設向け）
実施時期	6月28日（水）
取組内容	<p>さいたま市健康増進法施行細則に基づき、給食開始届の届出のある児童福祉施設と認定こども園を対象に、適切な栄養管理についての講義と、保育所における食育年間計画について事例発表とグループワークを行いました。参加者は96名でした。</p> <p>食育年間計画の事例発表は、さいたま市立保育園・私立認可保育園2園の計3事例発表をしていただきました。</p> <p>グループワークでは、参加者が持参した自園の食育年間計画を供覧し、意見交換を行いました。</p>


【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市 子育て支援センターにし
取組の名称	離乳食教室
実施時期	平成29年6月23日(金)
取組内容	<p>ねらい: 離乳食をこれから開始されるお子様の保護者の方々に、離乳食の進め方などを分かり易く説明していく。</p> <p>対象者: 0歳のお子様と、その保護者 参加人数: 0歳児16名 保護者16名</p> <p>(内容)</p> <p>保育園の主任栄養士がプロジェクターを使用し、離乳食の進め方について話しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・離乳食スタートの目安…しっかりと首がすわり、大人の食事に興味を持ってきた時期で、スプーンを嫌がらなくなったら、開始しましょう。 ・離乳食を作るにあたり、心掛きたいこと…咀嚼に合わせた調理、腎臓や消化器官に負担をかけない、体調と便を観察することが大切です。 ・ポイント…初めての食材を食べる際は、食物アレルギーの可能性もあることも考慮して病院に受診出来る時間帯に始めましょう。 <p>手をしっかり洗い「おいしいね!」と、声を掛けながら、ゆったりとした環境のもとで食事が出来るようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートは比較的、食物アレルギーの心配が少ないおかゆからのスタートがお勧めです。 ・5～6ヶ月…唇を閉じて飲み込む時期 1回食 同じ時間帯に食事をしましょう。食材は必ず過熱し、白身魚・鶏ささみ・野菜・豆腐・果物(りんご、バナナ)などがお勧めです。卵黄の固ゆでから開始。 ・7～8カ月…舌と上あごでつぶす時期 2回食 もぐもぐ・ごっくんの練習の時期です。舌でつぶせる位の柔らかさにします。大人の親指と小指でつぶせる位がベストです。卵は全卵・納豆。煮豆・チーズ・赤身魚・鶏肉・豚肉など、食べられる食材が増えます。 ・9～11カ月…歯茎でつぶす時期 3回食 コップも使用出来るようになります。つかみ食いで、食材を見たり触ったりすることも大切です。9カ月以降は、鉄分不足にも注意してください。 ・12～18カ月…歯茎や歯で食べる時期 お腹を空かせて楽しく食べることが大切です。薄味を心掛け、市販のお菓子、加工品の油分・糖分の摂り過ぎに注意してください。青背魚も食べられるようになりますが、新鮮な物を使用するようにしましょう。 <p>(参加者の方の様子)</p> <p>毎月行っている離乳食教室ですが、毎回沢山の保護者の方にご予約頂いています。</p> <p>スクリーンを見つめ、熱心にメモを取る姿も見られます。保護者の方の中には、リピーターの方もおり、離乳食の不安も解消出来た、自信が付いた、とても勉強になったなどの声が聞かれます。質問タイムでは、栄養士が丁寧に分かり易く、心配事や食事の悩みに答えている為、終了時間を過ぎてもしばらく質問が尽きずアンケートにも快く対応して頂いています。今後は実際に調理したものを試食して頂けるよう、計画中です。離乳食教室を通じて「食」に対しての興味を持って頂きたいと願っています。</p>

【様式1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市(子育て支援センターおおみや)
取組の名称	子育て支援センターおおみやにおける食育関連取組
実施時期	6月1日から30日
取組内容	<p>・食育講座「離乳食のすすめ方」の開催 大宮区保健センターの管理栄養士に講師を依頼し、食育講座を開催しました。資料やパネルなどを使い、離乳食はいつ頃から始めたらいいいのか、どの様にすすめていけばいいのかなどのお話をさせていただきました。 また、歯科衛生士からお口のケアについてのお話しもありました。個別相談の時間を設け、有意義な時間を過ごしました。</p> <p>日時 平成29年6月21日(水)14:00～15:30 対象 1歳6ヶ月までの親子 参加人数 22組(母22人、父2人、子ども23人)</p> <p>・年齢別懇談会の開催 お子さんの月例を同じくする親同士が集い、離乳食や発達の事など、育児の中の様々な戸惑いや悩みについて語り合い、保健師のアドバイスを受れたり、参加者によるレシピ交換を行いました。</p> <p>日時 平成29年6月23日(金)14:30～15:30 対象 8ヶ月までの親子 参加人数 8組(大人8人、子ども8人)</p> <p>・食育の普及啓発のため、ポスター「まごころに感謝して」食べるの掲示、「くだもの」「やさしい」の本などを常設しました。</p>
	

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市 子育て支援センターみぬま
取組の名称	ランチタイムの実施、および19日(食育の日)の絵本読み
実施時期	6月1日から30日
取組内容	<p>・センター開館日には、毎日、利用者親子と職員が昼食を共にする「ランチタイム」を設けました。この時間に、みんなで一緒に食べることで、普段はあまり食べない子がいつもよりも食べる様子が見られたり、ほかの子が食べているものに興味を示し、お母さんがその食材も試してみようと話す場面もありました。また、親同士や職員とも、食に関する悩みを話したり、相談したりする場面も多くみられました。家で子どもと向き合いながらの食事場面とは違い、リラックスしながら食事をとることもできています。</p> <p>・19日には、おはなしタイムという手遊びや絵本を楽しむ時間に、「なっとう」「お弁当」などの食に関する手遊びをしたり、「きょうのごはん」という絵本を読みました。食材や食事のことに関心を寄せてもらうきっかけになりました。(参加人数:親子18組40名)</p> <p>・また、19日以外のおはなしタイムにも、「パン」や「おにぎり」など、食材の出てくる手遊びや絵本などを一緒に楽しみ、食べることのうれしさを共有したり、興味をもてるようにしています。特に「なっとう」の手遊びは人気で、家で手遊びをしながら納豆をたくさん食べた、という話も聞いています。</p> <p>・2日には、東大宮駅にみんなで電車を見に行った後、近くの公園で一緒に昼食を食べるイベントを開催しました。室内で食べる時とは違い、初夏の風を感じながらの食事は親子ともにリフレッシュできて楽しい時間になりました。(参加人数:13組26名)</p> <p>・24日には、近隣の畑でのじゃがいも掘り&ねぎ抜き体験をしました。ふだんなかなかできない体験とあって、多くの親子が参加し、実際に土を掘りながらじゃがいもが出てくるうれしさを感じることができました。ふだんはあまりじゃがいもを食べない子も、自分で掘ったんだよ!と家で話しながら、たくさん食べたという話も後で聞くことができました。(参加人数:21組64名)</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>6月2日。公園でランチタイム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>6月24日。畑でじゃがいも&ねぎ掘り体験</p> </div> </div>

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市 子育て支援センターよの
取組の名称	食育推進ポスター、食事バランスガイドの掲示・食育豆知識の実施
実施時期	6月1日～掲示・6月20日(火)
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・食育月間、食育の日についてお話ししました。・食中毒についてお話ししました。・旬の食べ物 さくらんぼについてお話ししました。

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市 子育て支援センターさくら
取組の名称	食育講座
実施時期	6月23日(金)
取組内容	<p>実施日: 平成29年6月23日(金) 実施内容: 梅干し作成 実施場所: 支援センターさくら プレイルーム 参加者: 大人(女) 11名 子ども 11名 実施内容: 梅干し作成</p> <ol style="list-style-type: none">1、梅のなり口除去2、塩計量3、容器消毒4、梅を容器に塩をふりながらつめていく5、重石をして保管 <p>梅干し作り2年目を迎えました。 梅干し作成後、昨年つけた梅干しをみんなで食べました。 参加したお母さん達からは、こんなに簡単なんだ!との声が多く聞かれました。</p> <p>作業工程は簡単ですが、酸に強い容器を用意したり 小さな子どもがいての作業になるので実際おうちで作る のは、難しいことと思います。</p> <p>ですが、6月には梅のにおいがするよ。 梅雨の時期に、日本では古くから梅干しをつけてきたよ。 そんな風景が、親子の心に残ることを願って 毎年継続していきたい食育の一つです。</p>

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市 子育て支援センターうらわ
取組の名称	離乳食講習会の実施
実施時期	6月8日(木)
取組内容	<p>子育て支援センターうらわで常盤こころ保育園の栄養士と看護師を講師に『離乳食を楽しく進めるために』と題し、講話とデモンストレーション、試食を行いました。これから離乳食を始める方と1回食を進めている方47組が参加されました。</p>  <p>まず看護師が離乳食を始める目安、食べさせ方、進め方などを資料をもとに話し、次に栄養士がデモンストレーションを行いました。</p>  <p>栄養士が柔らかく煮た人参をすり鉢とすりこぎで食べやすい硬さにし、希望された方に実際に食べさせてもらいました。まずいつものように食べさせてもらいその後必要な方には看護師が見本を見せました。スプーンに盛る量や口への運び方など実際に様子を見てもらうことで理解を深めてもらいました。</p>  <p>1回食で食べさせるおかゆと人参、大根を試食してもらいました。参加者の方の舌で味、硬さ、大きさなどを確認してもらいました。</p> <p>保育園でいつも出している給食を月齢ごとに分けて展示し、栄養士からだしでおいしさを引き出している話や作り方などを説明しました。参加者には保育園で出している量を見てもらい家庭で出すときの参考にしてもらいました。</p> <p>全体での質問を受けた後アンケートを記入してもらい、時間の許す限り個別の相談に応じました。参加者からは楽しくできそうですと声が聞かれ好評を得ました。</p>

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市 子育て支援センターみなみ
取組の名称	保育園で人気の献立レシピ配布、食べ物お話し会
実施時期	2017年6月最終週、7月5日(水)
取組内容	<p>≪保育園で人気の献立レシピ配布≫ 約60名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当法人の保育園で子どもたちに人気の献立レシピをプリント2枚にし、配布しました。 ・ご家庭で作る時に参考になるようカラー刷りをし、写真も掲載しました。 ・ご希望の保護者に配布し、保育園での子ども達の食べ方の様子なども伝えました。 ・行事食などの質問もあり、参考までにレシピを伝えていきました。 <p>≪食べ物お話し会≫ 参加約70組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月になってしまったが、食育の一環で食べ物お話し会を行ないました。 ・食べ物に関する手遊び、絵本、ペープサート、歌などを行い食べ物に興味を持ってもらえるよう取組みました。 ・おべんとう箱の歌、おやおやおやさいの絵本、お弁当バスのペープサートなど、子どもたちが楽しめる内容を企画しました。

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	食育に関する図書の紹介、食育に関する掲示板の設置
実施時期	6月1日(木)～6月30日(金)
取組内容	<p>施設名:さいたま市立天沼児童センター</p> <p>内容:内田美智子『いのちをいただく』を、職員からのおすすめ図書として紹介し、「食べる」ことについて考えるきっかけづくりを行いました。 また、感想を掲示できるコーナーを設置しました。</p> <p>「いただきます」の意味について考えてもらえるよう、利用者(主に小学生)に向けて「いただきますとはどんな言葉か?」「誰にどんな気持ちを込めて伝えているか?」問いかけ、考えを用紙に記入してもらい、掲示できるコーナーを設置しました。</p> <p>感想等:食べることのありがたさ等は、低学年にはまだ難しいところがあったようですが、年齢が上の子たちからは感謝の気持ちに気付いている様子が見えかけました。</p>

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	食育講座(離乳食について)
実施時期	6月7日(水)
取組内容	施設名:さいたま市立本郷児童センター 目的:栄養士から適切な指導、支援をしてもらう。食生活の大切さを学び、理解を深めてもらう。 対象者:0歳児の保護者 参加者:乳幼児9名、保護者8名 内容:さいたま市北区保健センターの栄養士を講師に迎え、離乳食についてお話しいただきました。また、事前に集めた質問についても答えていただきました。

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	世代交流・じゃがいも堀りへ行こう！
実施時期	6月24日(土)
取組内容	<p>施設名:さいたま市立本郷児童センター</p> <p>目的:親子でじゃがいもの収穫体験を共有し、コミュニケーションを深め、世代交流をおこなうとともに、食への関心をもってもらう。また、地域で栽培されている野菜のことを知り、愛着を感じてもらう。</p> <p>対象者:幼児、児童とその保護者、高齢者</p> <p>参加者:乳幼児39名、児童16名、保護者40名、高齢者5名</p> <p>内容:地域の自治会長の畑にて、地域の方々と世代交流やコミュニケーションを図りながら地域に関心をもってもらい、楽しくじゃがいもの収穫をおこないました。</p>

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	クッキング「ぎょうざ作り」の実施
実施時期	6月17日(土)
取組内容	<p>施設名:さいたま市立片柳児童センター</p> <p>目的:クッキングを楽しむと共に、食に興味関心を持つ機会とします。</p> <p>参加者:小学生9名(事前申し込み)</p> <p>内容:餃子の皮作り、具を作り、焼いて試食しました。</p> <p>感想等:参加児童からは、「ぎょうざ作りの皮作りから全部自分でできて楽しかった。」 「美味しかった」「皮が少し堅かったけど、お餅みたいで美味しかった。」 「皮が作れて楽しかった。」などの感想をいただきました。</p> <p>※参加児童には、帰ったら今日の様子を話したり、料理のお手伝いをするように 促し、保護者にもクッキングの様子を伝えました。今回のクッキングを通じて 料理に興味を持ち、食に関心を持つ機会となりました。</p>

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	離乳食講座
実施時期	6月14日(水)10:30~11:30
取組内容	施設名:さいたま市立春野児童センター 対象者:4か月から1歳児とその保護者 参加者:乳児8名、保護者8名 内 容:さいたま市見沼区保健センターの栄養士を講師に迎え、離乳食の講座を行い、話を聞くだけでなく、参加者それぞれの質問にも答えていただきました。

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	おかしなパーティー(べっこうあめづくり)
実施時期	6月24日(土)14:00~15:00
取組内容	施設名:さいたま市立春野児童センター 対象者:小学生 参加者:小学生33名 内容:べっこうあめの作り方を学び、参加者が協力をしながら作り、食べ物を自分で作り食べることを楽しみました。

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	たのしくつくろう クッキング『くるくるサンドイッチ』
実施時期	6月24日(土)
取組内容	<p>施設名:さいたま市立文蔵児童センター</p> <p>参加者:児童15名</p> <p>内容:併設している文蔵公民館の調理実習室で、卵サンドイッチとチョコサンドイッチを作りました。ラップでパンをくるくる巻いていく調理でしたが、子どもたちは具材を置いて巻いていくのが難しかったようです。</p> <p>ゆで卵の殻むき・刻みなど、子どもたち同士協力し合って作っていました。</p> <p>出来上がったサンドイッチをみんなで食べ、作る楽しさ、みんなで食べる楽しさ等を感じ、食への関心を高める機会となりました。</p>

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	食育講話(離乳食講座)
実施時期	6月7日(水)
取組内容	施設名:さいたま市立与野本町児童センター 対象者:0歳児の保護者 参加者:保護者と乳幼児16組 内容:さいたま市中央区保健センターの栄養士さんを講師に、離乳食についての講話をしていただき、離乳食の開始時期から18か月頃の幼児食まで、発達に応じた内容でお話しいただきました。また、参加者は7~8か月頃の乳児の母親が多く、質問もたくさんいただきました。

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	食育講話
実施時期	6月21日(水)
取組内容	<p>施設名:さいたま市立向原児童センター</p> <p>対象者:0歳児、その保護者</p> <p>参加者:乳幼児17名、保護者16名</p> <p>内容:さいたま市中央区保健センターへ管理栄養士の派遣を依頼し、乳幼児向け事業「親子であそぼう0才」の中で、食育講話をおこないました。</p> <p>6月は食育月間という話をし、埼玉県の特産品を食べようという啓発をおこないました。</p> <p>保護者の離乳食への関心が高く、離乳食の進め方をメインテーマに行い、生後5～6か月頃、7～8か月頃、9～11か月頃と、3段階に分けてお話をさせていただきました。</p>



【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	仲本ファームでのプチトマト栽培
実施時期	5月上旬～7月下旬
取組内容	施設名:さいたま市立仲本児童センター 目的:野菜が育つ過程を見守り、収穫した野菜を食べることで、食べ物に対する興味や理解を深めていただけるよう留意しました。 対象者:児童センター利用者 内容:トマトの苗を植え、成長し花が咲き実が色づく過程を見守る中で、自然の恵みを実感していただく。熟した実を味わい、野菜に親しみをもていただく。

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	食育月間紹介と食育あそび
実施時期	6月23日(木)
取組内容	施設名:さいたま市立仲本児童センター 目的:乳幼児親子向けに、あそびを通じて食べることの楽しさ、喜びを感じていただき、食育に対する関心を促すことを目的としました。 対象者:乳幼児親子 参加者:乳幼児28名、保護者27名 内容:親子でお弁当作り遊びをおこない、バランスのとれたお弁当を楽しく作り、食べる疑似体験をおこないました。

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	土曜日のイベント「クレープ作り」
実施時期	6月17日(土)
取組内容	<p>施設名:さいたま市立岩槻児童センター</p> <p>目的:仲間と一緒に食の楽しさを知る</p> <p>参加者:小学生19名(見学幼児1名 保護者6名)</p> <p>内容:クレープを生地から焼き、アイスや生クリームフルーツをトッピングしました。 生クリームも自分たちで泡立て、作る大変さを知ることができました。</p> <div data-bbox="419 943 954 1279">A group of children are gathered around a table, actively engaged in making crepes. They are using red-handled spatulas to flip the batter on black circular griddles. A bowl of batter and a pink mixer are also visible on the table.</div> <div data-bbox="995 943 1406 1279">A long white table is set with several small white plates, each containing a finished crepe. The crepes are topped with various ingredients like fruit and cream. A pink cloth is also on the table.</div>

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市
取組の名称	土曜日のイベント「こどもかふえ」
実施時期	6月24日(土)
取組内容	<p>施設名:さいたま市立岩槻児童センター</p> <p>目的:仲間と一緒に食の楽しさを知る</p> <p>参加者:小学生10名(見学保護者1名)</p> <p>内容:自分たちでおにぎりを作り、インスタント味噌汁と一緒にいただきました。 トレーなども使用し、カフェの雰囲気を出しました。</p> 

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市																									
取組市町村名	さいたま市（保育課）																									
取組の名称	①子育て支援センターにおける栄養相談会 ②保育課栄養士による各保育園での食育活動 ③さいたま市食育ナビへの保育園レシピ掲載 ④食物アレルギー対応研修会																									
実施時期	6月																									
取組内容	①子育て支援センターにおける栄養相談会 公立保育園に併設した子育て支援センター利用者向けに栄養士が講義と栄養相談を実施しました。																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>場所</th> <th>人数</th> <th>対象</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月2日(金)</td> <td>西町子育て支援センター</td> <td>7組</td> <td rowspan="5">未就学園児とその保護者</td> <td rowspan="5"> ・離乳食の進め方、幼児食のポイントについての講義 ・個別相談 </td> </tr> <tr> <td>6月12日(月)</td> <td>大谷場子育て談話室</td> <td>5組</td> </tr> <tr> <td>6月12日(月)</td> <td>大砂土子育て支援センター</td> <td>8組</td> </tr> <tr> <td>6月14日(水)</td> <td>日進子育て支援センター</td> <td>8組</td> </tr> <tr> <td>6月30日(金)</td> <td>西町子育て支援センター</td> <td>7組</td> </tr> </tbody> </table>				実施日	場所	人数	対象	内容	6月2日(金)	西町子育て支援センター	7組	未就学園児とその保護者	・離乳食の進め方、幼児食のポイントについての講義 ・個別相談	6月12日(月)	大谷場子育て談話室	5組	6月12日(月)	大砂土子育て支援センター	8組	6月14日(水)	日進子育て支援センター	8組	6月30日(金)	西町子育て支援センター	7組
	実施日	場所	人数	対象	内容																					
	6月2日(金)	西町子育て支援センター	7組	未就学園児とその保護者	・離乳食の進め方、幼児食のポイントについての講義 ・個別相談																					
	6月12日(月)	大谷場子育て談話室	5組																							
	6月12日(月)	大砂土子育て支援センター	8組																							
	6月14日(水)	日進子育て支援センター	8組																							
	6月30日(金)	西町子育て支援センター	7組																							
	②保育課栄養士による各保育園での食育活動 各保育園での食育の取り組み状況に合わせて保育課栄養士がクイズやゲームを取り入れた食育を実施しました。																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>場所</th> <th>人数</th> <th>対象</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月12日(月)</td> <td>大砂土保育園</td> <td>23人</td> <td>5歳児クラスの園児</td> <td rowspan="4"> ・野菜の名前や旬について ・食事バランスガイドに基づく料理の仲間分け ・朝ごはんの重要性について </td> </tr> <tr> <td>6月21日(水)</td> <td>片柳保育園</td> <td>21人</td> <td>5歳児クラスの園児</td> </tr> <tr> <td>6月28日(水)</td> <td>鈴谷西保育園</td> <td>25人</td> <td>4・5歳児クラスの園児</td> </tr> <tr> <td>6月29日(木)</td> <td>七里東保育園</td> <td>39人</td> <td>4・5歳児クラスの園児</td> </tr> </tbody> </table>				実施日	場所	人数	対象	内容	6月12日(月)	大砂土保育園	23人	5歳児クラスの園児	・野菜の名前や旬について ・食事バランスガイドに基づく料理の仲間分け ・朝ごはんの重要性について	6月21日(水)	片柳保育園	21人	5歳児クラスの園児	6月28日(水)	鈴谷西保育園	25人	4・5歳児クラスの園児	6月29日(木)	七里東保育園	39人	4・5歳児クラスの園児
実施日	場所	人数	対象	内容																						
6月12日(月)	大砂土保育園	23人	5歳児クラスの園児	・野菜の名前や旬について ・食事バランスガイドに基づく料理の仲間分け ・朝ごはんの重要性について																						
6月21日(水)	片柳保育園	21人	5歳児クラスの園児																							
6月28日(水)	鈴谷西保育園	25人	4・5歳児クラスの園児																							
6月29日(木)	七里東保育園	39人	4・5歳児クラスの園児																							
③さいたま市食育ナビへ保育園給食のレシピを掲載 公立保育園で提供している給食の中から園児に人気のあるメニューについてレシピを掲載しました。																										
④保育施設における食物アレルギー対応研修会 小児アレルギーエドゥケーターを講師に招き、食物アレルギー対応について職員を対象とした研修を実施しました。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>場所</th> <th>人数</th> <th>対象</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月19日(月)</td> <td>教育研究所</td> <td>23人</td> <td>幼稚園に勤務する職員</td> <td rowspan="4"> ・食物アレルギーの基礎知識とエビペンについての講義 ・エビペン実技について </td> </tr> <tr> <td>6月26日(月)</td> <td>春野保育園</td> <td>30人</td> <td>保育園に勤務する職員</td> </tr> <tr> <td>6月27日(火)</td> <td>西区役所</td> <td>100人</td> <td>保育園に勤務する職員</td> </tr> <tr> <td>6月29日(木)</td> <td>本郷保育園</td> <td>35人</td> <td>保育園に勤務する職員</td> </tr> </tbody> </table>				実施日	場所	人数	対象	内容	6月19日(月)	教育研究所	23人	幼稚園に勤務する職員	・食物アレルギーの基礎知識とエビペンについての講義 ・エビペン実技について	6月26日(月)	春野保育園	30人	保育園に勤務する職員	6月27日(火)	西区役所	100人	保育園に勤務する職員	6月29日(木)	本郷保育園	35人	保育園に勤務する職員	
実施日	場所	人数	対象	内容																						
6月19日(月)	教育研究所	23人	幼稚園に勤務する職員	・食物アレルギーの基礎知識とエビペンについての講義 ・エビペン実技について																						
6月26日(月)	春野保育園	30人	保育園に勤務する職員																							
6月27日(火)	西区役所	100人	保育園に勤務する職員																							
6月29日(木)	本郷保育園	35人	保育園に勤務する職員																							

【様式1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（西区役所保健センター）
取組の名称	「健康！ほっとステーション」での掲示
実施時期	6月1日～6月30日
取組内容	<p>場所：西区役所保健センター窓口横の普及啓発コーナー「健康！ほっとステーション」 対象：保健センターに来所した市民 内容：「食文化や地の物を伝え合い」食べるをテーマにポスター等の掲示と資料の配布を行いました。</p>



【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（北区役所保健センター）
取組の名称	1 食育情報コーナーの設営 2 教室の実施 3 地区依頼教育
実施時期	1 1日～30日 2 14日、21日、25日 3 7日
取組内容	<p>1 食育情報コーナーの設営 保健センター入口に食育月間コーナーを設け、食に関する掲示やリーフレット等の配布を実施しました。</p> <p>2 教室の実施 <母親学級> (6月14日) 食事バランスガイドを用いた妊娠中の食生活についての講義、調理実習を実施しました。講義の中で女性のやせの問題に触れ、妊娠中の適切な体重増加量について周知しました。また調理実習中には減塩の大切さや食育についても話し、おなかに赤ちゃんがいる時から「いただきます」「ごちそうさま」と声掛けしましょうと伝えました。 (参加者 19人)</p> <p><離乳食教室> (6月21日) 離乳食の進め方の講義、離乳食初期の作り方実習(デモンストレーション及び試食)を実施しました。また講義の中で食育の話について触れ、離乳食を与える際に食事前後のあいさつや児に対する声掛けを積極的に行いましょうと伝えました。 (参加者 27組 54名)</p> <p><パパ流肉体改造計画> (6月25日) 区内在住の小学生の児とその父親を対象とした運動教室の中で、母子に対して食育講話を実施しました。食生活改善推進員による食育紙芝居の読み聞かせや、栄養士による3色食品群のクイズを実施しました。 (参加者 児14人、母3人)</p> <p>3 地区依頼教育 本郷児童センターにて離乳食中期～完了期を中心に講話を実施しました。講義の最後に成人の食生活についても触れ、朝食・減塩・野菜摂取についてリーフレットを用いて周知しました。 (参加者 8組17人)</p>

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（大宮区役所保健センター）
取組の名称	
実施時期	
取組内容	<p>【地区依頼教育】 実施日:6月12日(月) 対象:大宮区社会福祉協議会 実施場所:大宮区役所 内容:高齢者の食事と栄養について講和</p> <p>【地区依頼教育】 実施日:6月21日(水) 対象:乳児とその保護者 実施場所:子育て支援センターおおみや 内容:乳児期の食育、離乳食の進め方についての講和</p> <p>【健康づくり教育】 実施日:6月24日(土) 対象:区内在住の小学生とその父親 実施場所:大宮区役所保健センター 内容:「食文化や地の物を伝え合い食べる」の講和と調理実習</p> <p>【食育についての普及啓発展示】 実施期間:6月12日(月)～6月30日(金) 対象:来庁者 実施場所:大宮区役所保健センター内掲示スペース 内容:さいたま市食育推進計画「食文化や地の物を伝え合い食べる」についてを中心とした普及啓発展示</p>

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（見沼区役所保健センター）
取組の名称	1. 食育啓発コーナーの設置 2. 教室の実施
実施時期	6月1日～6月30日
取組内容	<p>1. 食育啓発コーナーの設置 内容:食に関するリーフレットの配布や、食育ポスターの展示を行いました。 対象:来庁者 会場:保健センター窓口前に食育啓発コーナーを設置</p> <p>2. 教室の実施</p> <p>①はじめてのママクラス(6月6日) 内容:「妊産婦のための食生活指針」をもとに、食の大切さについて伝えました。 対象:区内在住の初めてお産をする妊婦 会場:見沼区役所保健センター 参加人数:6人</p> <p>②地区健康教育(6月14日) 内容:離乳食の進め方と乳児期からの食育の重要性についてお話ししました。 会場:春野児童センター 参加人数:18人</p> <p>③パパとチャレンジ! わくわくクッキング(6月17日) 内容:「親子で知ろう! 近くでとれる野菜や旬のもの」をテーマに、調理実習と食育についての講義を実施しました。 対象:区内在住の小学生とその父親 会場:見沼区役所保健センター 参加人数:21人</p> <p>④離乳食教室(6月21日) 内容:離乳食の進め方とお口のケアについての講義と、離乳食の試食を実施しました。 また講義では乳児期からの食育の重要性についてもお話ししました。 対象:区内在住の4～5か月の乳児の保護者 会場:見沼区役所保健センター 参加人数:20人</p>

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（中央区役所保健センター）
取組の名称	食育の普及啓発
実施時期	6月7日、8日、14日、15日、18日、21日、22日
取組内容	<p>6月7日(水)与野本町児童センター、21日(水)向原児童センター(保護者各16人) 児童センター利用者を対象に、離乳食を含めた食育について伝えました。</p> <p>6月8日(木)、14日(水)中央区食改会員研修会(参加者27人) 食生活改善推進員を対象に、食育の大切さについて伝えました。</p> <p>6月15日(木)出産前教室(受講者20人) 初めて出産する妊婦を対象に、妊娠中からの食育(旬の食材等)を伝えました。</p> <p>6月18日(日)パパとチャレンジわくわくクッキング(参加者父子10組) 小学生とその保護者を対象に、食育の大切さ(1日3食しっかり食べる、朝食の大切さ、 いっしょに楽しく食べる等)を伝えました。</p> <p>6月22日(木)離乳食教室(保護者32人) 離乳食の進め方を通し乳児を持つ保護者を対象に、食育の大切さ(1日3食しっかり食 る、朝食の大切さ、いっしょに楽しく食べる等)を伝えました。</p> <p>6月1～30日 保健センターホールにて、ポスターの掲示やリーフレットをおき 啓発をおこないました。</p>

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（桜区役所保健センター）
取組の名称	①ポスター等の掲示 ②教室の開催
実施時期	6月
取組内容	<p>① ポスター等の掲示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所内にポスターの掲示とリーフレットを設置配布し啓発を行いました。 ・区役所とその隣接する複合施設内の階段及びエレベーター内に、歯と口の健康週間、禁煙週間とコラボレーションしたクイズを掲示しました。また、卓上掲示物を館内レストランに設置しました。 <p>② 教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パパとチャレンジ！わくわくクッキング 「親子で知ろう！近くでとれる野菜や旬の物」をテーマに、親子で楽しく調理実習をしながら、望ましい食習慣について伝えました。 ・離乳食教室 離乳食の進め方を通し乳児を持つ保護者を対象に、食の大切さを伝えました。 ・Lady's YOGA 18～74歳の女性を対象とした教室において、バランスの良い食事についてのリーフレットを配布しました。 ・マタニティクラス 「妊産婦のための食生活指針」をもとに食の大切さについて伝えました。 ・食改リーダー研修会での講話 健康日本21や食事バランスガイドをもとに生活習慣病予防についての講話を行いました。 ・MIA ウォーキングの教室において、バランスの良い食事についてのミニ講話を行いました。 ・育児相談 育児相談において、朝ごはんやバランスの良い食事に関するリーフレットを設置配布し、啓発を行いました。

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（浦和区役所保健センター）
取組の名称	浦和区役所保健センターの取組
実施時期	平成29年6月
取組内容	<p>食育月間の普及啓発展示 内容:食育に関するポスター等掲示とパンフレットの設置をしました。 対象:浦和区役所及び保健センター来庁者 会場:浦和区役所及び保健センター</p> <p>保健センター事業での食育普及啓発 内容:離乳食教室、出産前教室等においてさいたま市食育推進計画について説明し、 啓発用ウェットティッシュを配布しました。 対象:教室参加者 会場:保健センター</p> <p>「パパとチャレンジ！わくわくクッキング」の開催 内容:親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣について学びました。さいたま市 食生活改善推進員協議会への委託事業として実施しました。 対象:小学生とその父親 会場:領家公民館</p>

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（南区役所保健センター）
取組の名称	南区保健センターの取組
実施時期	6月
取組内容	<p>①パパとチャレンジわくわくクッキング 実施日：6月24日(土) 対象：南区在住の小学生とその父親 場所：南区役所保健センター 参加者：父子10組20名 内容：～親子で知ろう！近くでとれる野菜や旬のもの～をテーマに、親子で楽しく調理実習をしながら望ましい生活習慣について学ぶ教室です。 第2次さいたま市食育推進計画の今年度の目標である「食文化や地の物を伝え合い食べる」に基づき、食生活改善推進員委託事業として実施しました。</p> 
	<p>②食育月間の普及啓発展示 実施日：6月1日(木)～30日(金) 対象：来庁者 場所：南区役所保健センター掲示スペース 内容：食育月間に関するポスター等の掲示や、食育啓発用ウェットティッシュの配布を実施しました。</p> 
	<p>③食育講座 実施日：6月13日(火) 対象：2歳くらいまでのお子さんを持つ保護者 場所：西浦和地区北口集会所 参加者：保護者7名 内容：食中毒予防についての講義を、西浦和地区社会福祉協議会より依頼を受けて実施しました。また、さいたま市食育推進計画について説明し、啓発用ウェットティッシュの配布を実施しました。</p>
	<p>④親子ふれあい広場 実施日：6月21日(金) 対象：幼児とその保護者 場所：西浦和公民館 参加者：幼児10名、保護者8名 内容：第2次さいたま市食育推進計画の今年度の目標である「食文化や地の物を伝え合い食べる」に基づき、旬の食材や、さいたま市で採れる食材についての講話及び啓発用のウェットティッシュの配布を実施しました。</p>
	<p>⑤離乳食教室 実施日：6月28日(水)・29日(木) 対象：南区在住の4～5か月のお子さんを持つ保護者 場所：南区役所保健センター 参加者：各日保護者24名 内容：第2次さいたま市食育推進計画について配布資料を用いて説明しました。また、啓発用ウェットティッシュの配布を実施しました。</p>

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（緑区役所保健センター）
取組の名称	
実施時期	
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 依頼事業(高齢者の食について) 6月13日(火) 48名参加 高齢者の食事の話でした。 ○ 依頼事業(子育てサロンかるがも) 6月22日(木) 39名参加(母:14名、児:15名) 乳幼児の食事の話でした。 ○ おなかすっきりで燃焼しやすい体づくり教室 6月27日(火) 19名 おなか周りの筋肉を使うエクササイズと便通をよくし、バランスの良い食事から、運動・食生活を見直すきっかけとし、生活習慣病予防につなげる教室でした。 ○ 保健センター・区役所内での普及啓発 市民の方を対象に、市民が普段の食生活に目を向けるきっかけを作るために、砂糖含有量モデルの展示、「食文化や地の物を伝え合い食べる」をテーマに普及啓発 ウエットティッシュ・のぼり旗の掲示・食育リーフレットの配布を行いました。

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（岩槻区役所保健センター）
取組の名称	教室の開催、普及啓発活動
実施時期	6月
取組内容	<p>○パパとチャレンジ！わくわくクッキングの実施 実施日：6月10日（土）10:00～13:00 対象：区内在住の小学生とその父親（参加人数 計18名） 実施場所：岩槻区役所保健センター 実施内容：「親子で知ろう！近くでとれる野菜や旬のもの」をテーマに、親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣について学びました。</p> <p>○食育月間コーナーの設置 実施日：6月1日（水）～6月30日（木） 対象：来庁者 実施場所：岩槻区役所内掲示スペース 実施内容：食育月間に関するポスター、クイズの掲示、パンフレットの配布および『「食文化や地の物を伝え合い」食べる』ウェットティッシュ配布を実施しました。</p>

【様式1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（教育委員会 健康教育課）
取組の名称	さいたま市立小・中・特別支援学校の取組
実施時期	平成29年6月
取組内容	<p>【ねらいと実施内容】</p> <p>○食育の意義を広めるために、給食だよりをとおして、「食育月間」の取組や学校における食に関する指導の内容を家庭へ紹介しました。</p> <p>○日本の食文化を継承するために、学校給食の献立に郷土料理を取り入れ、料理に使用する産物や料理の特色を児童生徒に紹介しました。</p> <p>献立例 ・岡山(蒜山おこわ) ・沖縄県(ジュシー、もずくスープ) ・秋田県(だまこ汁) ・京都府(ゆばご飯、魚の西京焼き) ・香川県(肉もっそ) ・山口県(大平) ・四国地方(かきまぜ寿司、じゃこ天、鳴門汁)</p> <p>○児童生徒の食を豊かにするために、給食に身近な学校行事にちなんだ料理を取り入れました。</p> <p>行事例 ・歯の衛生週間 ・運動部市内大会応援 ・開校記念日 ・林間学校、修学旅行</p> <p>○児童が食への興味関心を持ち、残さず食べようとする意欲を高めるために、給食で使用する食材に実際にふれる体験学習を行いました。</p> <p>例・そらまめのさやむき ・とうもろこしの皮むき</p> <p>○児童が楽しい会食をとおして、社会性を高めることができるように、交流給食を実施しました。</p> <p>例・なかよし弁当給食 ・縦割り給食 ・きょうだい学級での会食</p> <p>○児童生徒が地域の食文化や産業等へ関心を持ち、理解を深めるとともに、生産に携わる方々へ感謝の気持ちを抱くことができるように、学校給食に地場産物を活用しました。</p> <p>献立例 ・小松菜(小松菜とわかめのサラダ) 献立例 ・地元産米(〇〇さんのお米、〇〇区のご飯) 献立例 ・玉ねぎ(魚の新玉ねぎソースかけ)</p> <p>○児童生徒が国際社会へ視野を広げ、世界の食文化について理解を深めるために世界各国の料理を学校給食に取り入れました。</p> <p>献立例 ・タイ(ゲンチュツ、ヤムウンセン) ・フランス(クロワッサン、ポトフ) ・アメリカ(スラッピージョー) ・ニュージーランド(ハニーブレッド、フィッシュフライマトソース)</p>

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市(教育委員会 生涯学習振興課)
取組の名称	「すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーン
実施時期	6月

取組内容	<p>(1)実施期間 ○平成28年度から平成30年度までの3年間としています。 ○毎年7～8月(学校の夏季休業中)を強化期間としています。</p> <p>(2)家庭に呼び掛ける内容等 ①キャッチフレーズ:「大切なのは 家族で 元気・学び・会話」 ②家庭に呼び掛ける内容 ○家庭での「元気」づくり ・早寝・早起き・朝ごはんを実践しましょう【重点】 ・ゲーム・テレビ・ネット等の時間を決めましょう【重点】 ○家庭での「学び」づくり ・家庭学習(宿題など)の時間をつくりましょう【重点】 ・読書に親しむ機会をつくりましょう ○家庭での「会話」づくり ・あいさつ・会話を大切にしましょう ・イベント・ボランティアへ参加しましょう ※呼びかけは、6月を含め通年でを行っています。 ※様々な内容のうち、「早寝早起き朝ごはん」等、生活のリズムづくりについて呼びかけています。</p>
------	---

「すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーン
 ～大切なのは 家族で 元気・学び・会話～

子どもの生活習慣は、家庭や社会の影響を受けやすく、また、生活習慣の乱れが、学習意欲や体力・気力の低下の要因の一つであると指摘されています。
 そこで、さいたま市教育委員会では「大切なのは 家族で 元気・学び・会話」をキャッチフレーズに、6つの取組の中から3つを重点とし、「すくすく のびのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーンを実施しています。

家庭での「元気」づくりのために

重点 「早寝・早起き・朝ごはん」を実践しましょう
 ～朝食と 朝日で始まる 私の1日～

取組のポイント
 ◆早寝・早起きで生活のリズムをつくりましょう。
 生活のリズムをつくることによって、昼間に「からだ」「あたま」「こころ」の働きが活発になります。
 ◆毎日、朝食を食べましょう。
 朝食は、様々な栄養素を補給し、午前中から活動するためのエネルギーになります。

夜は、____時____分に寝ます。
 朝は、____時____分に起きます。

毎日、朝食を____時____分に食べます。

重点 ゲーム・テレビ・ネット等の時間を決めましょう
 ～つくらう 守らう ゲームとテレビとスマホのルール～

取組のポイント
 ◆寝る前の時間帯は控えましょう。
 ゲーム・テレビ・ネット等の画面からの光の刺激は、子どもたちの就寝時間や生活に影響を及ぼします。寝る30分～1時間前に消すようにしましょう。

1日に、ゲーム・テレビ・ネット等をする時間は____分以内です。
 ゲーム・テレビ・ネット等をするのは寝る____分前までです。

さいたま市教育委員会では、毎月23日を「ノーテレビ・ノーゲームデー」としています。

家庭での「学び」づくりのために

重点 家庭学習(宿題など)の時間をつくりましょう
 ～つづける! 身に付く! 学びの習慣!～

取組のポイント
 ◆毎日、家庭学習を決まった時間帯にしましょう。
 家庭での学びが学習内容の定着につながります。

毎日、家庭学習を____時____分から____時____分までします。

さいたま市教育委員会では、家庭で御活用いただけるワークシート等を作成しています。
 ■基礎学力定着プログラム
 国語 <http://www.city.saitama.jp/003/002/008/006/p031346.html>
 算数・数学 <http://www.city.saitama.jp/003/002/008/006/p040691.html>
 ■課題克服応援シート <http://www.saitama-city.ed.jp/ouen/ouen.html>(パスワード:m@navi-ouen)

読書に親しむ機会をつくりましょう ～親子で親しむ 言葉の世界～
 毎月23日の「ノーテレビ・ノーゲームデー」に親子で読書をしたり、休日に家族で図書館へ出かけたりして、読書の習慣を育みましょう。

家庭での「会話」づくりのために

重点 あいさつ・会話を大切にしましょう
 ～我が家は 365日 あいさつ運動実施中!～
 「おはよう、朝ごはんを食べよう」「おやすみ、今日も決めた時間に寝て、えらいね」など、あいさつや声掛けなどの家庭内のコミュニケーションが大切です。

重点 イベント・ボランティアへ参加しましょう
 ～親子で再発見 地域の魅力と絆!～
 親子で催し等に参加すると話題が共有でき、家庭でのコミュニケーションづくりに役立ちます。

さいたま市教育委員会では、『自分発見!』チャレンジさいたまを実施し、親子で参加できる催しを多く紹介しています。 <http://www.city.saitama.jp/003/002/008/006/p021476.html>

さいたま市教育委員会生涯学習部生涯学習振興課 家庭地域連携係
 電話 048-829-1703 FAX: 048-829-1990
 Mail: shogai-gakushu-shinko@city.saitama.lg.jp

このリーフレットは102,000部作成し、1部あたりの印刷経費は約3円です。

【様式1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（内野公民館）
取組の名称	大人女子倶楽部☆I
実施時期	6月14日(水)
	<p>酵素の取り入れ方などを知るための酵素料理を実習を通して学びました。 「チョコムース」と「旬のたっぷりスムージー」を作りました。 事業概要は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">・日時 平成29年6月14日(水)・対象 30歳以上の女性の方・定員 16人・参加者数 16人



【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（日進公民館）
取組の名称	「食育講座『日本食文化 和食』」の実施
実施時期	6月10日(土)
取組内容	<p>日本の伝統的な食文化であり、昔ながらの健康的な和食の魅力について実習を通して学びます。</p> <p>事業概要は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">・日時 平成29年6月10日(土) 10時～13時・対象 成人の方・定員 15人・参加者数 9人(男性2人、女性7人)

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（三橋公民館）
取組の名称	「そば打ち教室」の実施
実施時期	6月19日(月)
取組内容	日本の伝統食文化である手打ちそばを通して手作りの大切さを学びます。 1 日時 平成29年6月19日(月) 9:30～12:30 2 対象 成人の方 3 定員 18人 4 参加者数 18人(男性8人、女性10人)

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（上落合公民館）
取組の名称	「魚屋さん流『おさかな料理講座』」の実施
実施時期	6月8日(水)・15日(水)
取組内容	日常生活において苦手意識の高い魚の扱い方を簡単にできるコツを学ぶ。 集団で、調理することにより、情報交換など異年齢間交流の一助となる講座を目指す。 1 日時 平成29年6月8・15日(水) 10:00～12:30 2 対象 成人の方 3 定員 16人 4 参加者数 6/8 15人(男4人 女11人) 6/15 15人(男4人 女11人)

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（針ヶ谷公民館）
取組の名称	「食育講座／パン教室」の実施
実施時期	6月14日(水)
取組内容	パン作りを通じて食育に対する意識向上を図ります。 参加人数 15人(女性15人)

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**



提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（南筒公民館）
取組の名称	「異文化講座／ハーブたっぷりのタイ料理を作ろう！ 本格タイ料理教室」の実施
実施時期	6月17日(土)
取組内容	<p>公民館対象地域にあるタイ料理店のシェフを講師に招き、家庭でも気軽に作れるタイ料理を学ぶ。シェフはタイ王国労働省認定の料理人であり、料理作りを通じて異文化に触れる。</p> <p>参加人数 24人（男性4人、女性20人）</p>

【様式 1】**食育月間の取組
(6月の実績)**

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（文蔵公民館）
取組の名称	「大人の食育講座～和食編～」の実施
実施時期	6月22日(木)
取組内容	成人を対象に梅雨にまけない体づくりをテーマに和食の実習と試食を行います。 参加人数は13名(男性2人、女性11人)です。


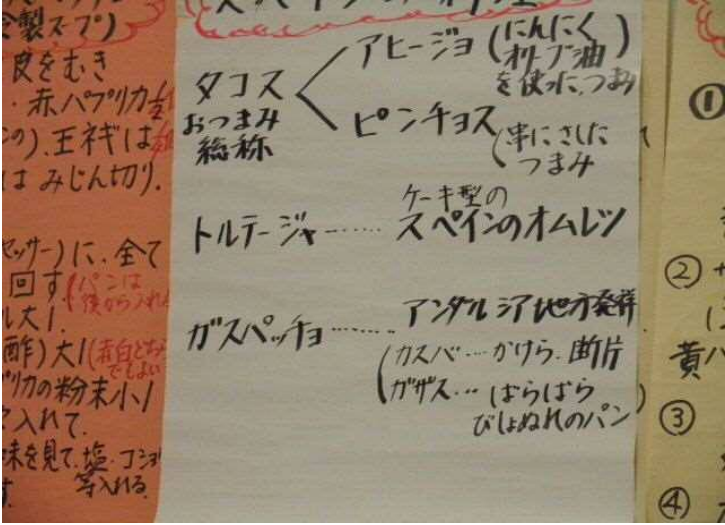
【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（善前公民館）
取組の名称	「食育講座① 世界の料理を食卓へ（ルーマニア料理）」の実施
実施時期	6月1日(木)
取組内容	<p>おいしく、簡単で野菜たっぷりのヘルシーな東欧ルーマニア料理（トッカーナ デ プイ、ママリガ ク オウ、サラミ デ ヴィスケット）を作りました。初めての参加者が多く、珍しいルーマニアの家庭料理が手軽に出来、食べやすいと好評でした。講師もルーマニア人と結婚された方で国際理解も深まりました。参加者は女性13人でした。</p>  

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（善前公民館）
取組の名称	「食育講座② 世界の料理を食卓へ（スペイン料理）」の実施
実施時期	6月9日(金)
取組内容	<p>若い世代のママさんにも参加してもらおうと馴染みのあるスペイン料理を託児付き料理講座として実施しました。パエリアやガスパッチョ、リンゴのデザートなどを作り、手軽でおいしいと評判でした。講師の方の説明によりスペインの食文化にも親しんでいました。参加者は女性14人、託児3人でした。</p>
	
	

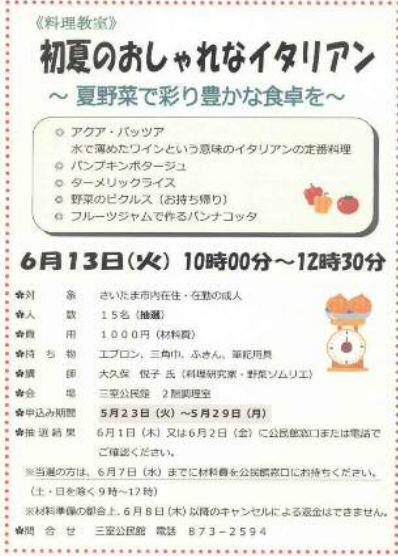

【様式 1】

食育月間の取組
(6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（善前公民館）
取組の名称	「食育講座③ 世界の料理を食卓へ（インド料理）」の実施
実施時期	6月13日(火)
取組内容	<p>インドの簡単でおいしい定番家庭料理を学び、キーマカレーやチャイなどを調理し食することで、異文化体験をしました。インド料理は香辛料が辛いと敬遠されがちで、なかなか人が集まらず定員にはなりませんでした。世代的には、30代から80代まで幅広い参加があり、最終的には、短時間で手軽に作れ美味しかったと好評でした。参加者は女性11人でした。</p>  

【様式 1】

食育月間の取組 (6月の実績)

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村名	さいたま市（三室公民館）
取組の名称	「料理教室／初夏のおしゃれなイタリアン」の実施
実施時期	6月13日(火)
取組内容	<p>目的：食育の一環として夏野菜の知識、扱い方の習得、簡単で見栄えのする料理の作り方の習得。 各家庭の食卓のメニューを増やす事に寄与する。</p> <p>内容： 〈募集チラシ〉  〈講師〉 料理研究家(野菜ソムリエ)</p> <p>〈実習を通して学ぶ事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ズッキーニ、カブ、パプリカ、かぼちゃ等の夏野菜の取り扱い方、調理方法 ・ターメリック、ローリエ、ケッパー等の香辛料の特徴と使用の方法 ・イタリア料理「アクア・パッツア」、「パンナコッタ」の調理方法  <ul style="list-style-type: none"> ・アクア・パッツア ・野菜のピクルス ・ターメリックライス ・パンプキンポターージュ
	参加人数:11人(男性1人、女性10人)